

アジア・オセアニア 豆 知 識



アジア・オセアニアは仕事がしやすい？ ～世界銀行ビジネス環境ランキング～

2017年10月31日に世界銀行は「ビジネス環境の現状2018：雇用創出のための改革」のレポートを発表しました。この中のビジネス環境ランキングでは、アジア・オセアニアの各国・地域が上位を占め、昨年と比べて大幅にビジネス環境が改善した各国・地域でも、アジア・オセアニアが上位に位置するなど、良好なビジネス環境が示されました。

アジア・オセアニアのビジネス環境の改善が進む

世界銀行は、中小ビジネスを後押しする目的で、各国・地域の事業設立、資金調達や電力供給、税制、不動産登記等の10項目を分析し、年1回ランキング形式で発表しています。2018年版のランキング上位を見てみると、**1位：ニュージーランド**、**2位：シンガポール**、3位：デンマーク、**4位：韓国**、**5位：香港特別行政区**となっており、アジア・オセアニア地域が上位を占めました。また、昨年から大幅にビジネス環境が改善した上位の国・地域では、マラウイ、**ブルネイ・ダルサラーム国**、**タイ**、**インド**等となっており、同レポート中でもアジア（東・南アジア）・大洋州地域を中心に様々な改革が行われたことで、ビジネス環境が改善されてきていると指摘しています。

世界的にスタートアップ企業の誘致に関心が高まっていることもあり、各国・地域はビジネス環境の改善を進めています。シンガポールの場合には、**政府主導で新興企業の育成・誘致体制を整備**しており、起業家支援や新技術に寛容な規制の導入を進めています。また、インドでは2017年7月にGST（物品・サービス税）を導入し、州ごとに異なっていた間接税が1本化され、税務手続きが簡素化されたほか、外資規制の緩和を進めています。**今後もアジア・オセアニアで、規制改革や制度整備が行われ、ビジネス環境の改善が進むと見られます。**

主なアジア・オセアニア各国・地域のランキング

2018年版 ランキング	国・地域	2017年版 ランキング	順位 変動
1	ニュージーランド	1	→
2	シンガポール	2	→
4	韓国	5	↑
5	香港特別行政区	4	↓
14	オーストラリア	15	↑
26	タイ	46	↑
34	日本	34	→
56	ブルネイ・ダルサラーム国	72	↑
68	ベトナム	82	↑
72	インドネシア	91	↑
100	インド	130	↑

(注) 順位変動が上昇した国のみハイライト。

(出所) 世界銀行のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。